

出生時育児休業における就労上限表

10日×休業期間÷28＝1日未満切り上げ			80H×休業期間÷28＝		
休業期間	計算過程（日数）	上限日数	計算過程（時間数）	上限時間数(h)	時間・分・秒
1日	10日×1日÷28日＝0.357142857142857	1日	80時間×1日÷28日＝2.85714285714286	2.857	2時間 51分26秒
2日	10日×2日÷28日＝0.714285714285714	1日	80時間×2日÷28日＝5.71428571428571	5.714	5時間 42分51秒
3日	10日×3日÷28日＝1.07142857142857	2日	80時間×3日÷28日＝8.57142857142857	8.571	8時間 34分17秒
4日	10日×4日÷28日＝1.42857142857143	2日	80時間×4日÷28日＝11.4285714285714	11.429	11時間 25分43秒
5日	10日×5日÷28日＝1.78571428571429	2日	80時間×5日÷28日＝14.2857142857143	14.286	14時間 17分09秒
6日	10日×6日÷28日＝2.14285714285714	3日	80時間×6日÷28日＝17.1428571428571	17.143	17時間 08分34秒
7日	10日×7日÷28日＝2.5	3日	80時間×7日÷28日＝20	20.000	20時間 00分00秒
8日	10日×8日÷28日＝2.85714285714286	3日	80時間×8日÷28日＝22.8571428571429	22.857	22時間 51分26秒
9日	10日×9日÷28日＝3.21428571428571	4日	80時間×9日÷28日＝25.7142857142857	25.714	25時間 42分51秒
10日	10日×10日÷28日＝3.57142857142857	4日	80時間×10日÷28日＝28.5714285714286	28.571	28時間 34分17秒
11日	10日×11日÷28日＝3.92857142857143	4日	80時間×11日÷28日＝31.4285714285714	31.429	31時間 25分43秒
12日	10日×12日÷28日＝4.28571428571429	5日	80時間×12日÷28日＝34.2857142857143	34.286	34時間 17分09秒
13日	10日×13日÷28日＝4.64285714285714	5日	80時間×13日÷28日＝37.1428571428571	37.143	37時間 08分34秒
14日	10日×14日÷28日＝5	5日	80時間×14日÷28日＝40	40.000	40時間 00分00秒
15日	10日×15日÷28日＝5.35714285714286	6日	80時間×15日÷28日＝42.8571428571429	42.857	42時間 51分26秒
16日	10日×16日÷28日＝5.71428571428571	6日	80時間×16日÷28日＝45.7142857142857	45.714	45時間 42分51秒
17日	10日×17日÷28日＝6.07142857142857	7日	80時間×17日÷28日＝48.5714285714286	48.571	48時間 34分17秒
18日	10日×18日÷28日＝6.42857142857143	7日	80時間×18日÷28日＝51.4285714285714	51.429	51時間 25分43秒
19日	10日×19日÷28日＝6.78571428571429	7日	80時間×19日÷28日＝54.2857142857143	54.286	54時間 17分09秒
20日	10日×20日÷28日＝7.14285714285714	8日	80時間×20日÷28日＝57.1428571428571	57.143	57時間 08分34秒
21日	10日×21日÷28日＝7.5	8日	80時間×21日÷28日＝60	60.000	60時間 00分00秒
22日	10日×22日÷28日＝7.85714285714286	8日	80時間×22日÷28日＝62.8571428571429	62.857	62時間 51分26秒
23日	10日×23日÷28日＝8.21428571428571	9日	80時間×23日÷28日＝65.7142857142857	65.714	65時間 42分51秒
24日	10日×24日÷28日＝8.57142857142857	9日	80時間×24日÷28日＝68.5714285714286	68.571	68時間 34分17秒
25日	10日×25日÷28日＝8.92857142857143	9日	80時間×25日÷28日＝71.4285714285714	71.429	71時間 25分43秒
26日	10日×26日÷28日＝9.28571428571429	10日	80時間×26日÷28日＝74.2857142857143	74.286	74時間 17分09秒
27日	10日×27日÷28日＝9.64285714285714	10日	80時間×27日÷28日＝77.1428571428571	77.143	77時間 08分34秒
28日	10日×28日÷28日＝10	10日	80時間×28日÷28日＝80	80.000	80時間 00分00秒

休業期間 1 4 日

休業日 4 日 就労日 5 日 休業日 5 日

休業期間 3 日

休業日 1 日 就労日 1 日 休業日 1 日

< 事例 1 >

1 回目

休業期間：1 4 日
就労日数：5 日
就労時間：9 時間 3 0 分

2 回目

休業期間：3 日
就労日数：1 日
就労時間：2 時間 2 5 分

1 回目と 2 回目の休業期間の合計は 1 7 日のため、上記表より、上限日数は 7 日および上限時間数は 4 8 時間となる。
就労日数合計 6 日 就労時間数合計 1 1 時間（それぞれ分単位は切り捨てしてから合計するため 9 時間 + 2 時間）
1 1 時間 < 4 8 時間のため、支給される。

休業期間 7 日

休業日 2 日 就労日 3 日 休業日 2 日

休業期間 1 4 日

休業日 3 日 就労日 8 日 休業日 3 日

< 事例 2 >

1 回目

休業期間：7 日
就労日数：3 日
就労時間：1 8 時間 3 0 分

2 回目

休業期間：1 4 日
就労日数：8 日
就労時間：4 8 時間 4 5 分

1 回目と 2 回目の休業期間の合計は 2 1 日のため、上記表より、上限日数は 8 日および上限時間数は 6 0 時間となる。
就労日数合計 1 1 日 就労時間数合計 6 6 時間（それぞれ分単位は切り捨てしてから合計するため 1 8 時間 + 4 8 時間）
6 6 時間 > 6 0 時間のため、不支給となる。

☆☆☆☆ ポイント ☆☆☆

・旧育児休業や本体育児休業における就労の考え方と違う部分があります。

・左図で、収入額は考慮していません。事例 1 において収入額が存在する場合は、金額によって、旧育児休業や本体育児休業と同様の調整が生じます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆